## 第1回景観・デザイン研究発表会 ロ頭発表実施要領

社団法人 土木学会 景観・デザイン委員会 景観・デザイン研究編集小委員会

- 1) 発表時間は15分、質疑時間を10分としております。時間内に終わるように、発表のご準備をお願いします。なお各セッションの運営は司会者に任されていますので、セッション開始前に司会者の指示を確認してください。
- 2) ロ頭発表は原則としてヴィジュアルエイド (視覚資料) を用いて効果的に行ってください。 会場ではパソコン (以下PC) に接続可能な液晶プロジェクターを用意しています (次項以降を参照)。 OHPおよびスライドプロジェクターの準備はありません。またこれらの持ち込みもご遠慮ください。 それ以外については、他の発表者に迷惑とならない範囲で自由な発表を行ってください。 補足資料などを各自持参の上、配布することも構いません。
- 3) PCを用いたヴィジュアルエイドの提示は、会場備え付けの液晶プロジェクターによるスクリーンへの投影によって行って下さい。ただし、<u>PCは各自ご持参ください。</u>会場ではPCの準備はいたしません。データ記憶メディアのみを持参されても液晶プロジェクターでの発表はできなくなりますのでご注意下さい。
- 4) ロ頭発表会場には、備え付けのプロジェクターに接続するPC切換機がございます。セッション前の休憩時間に、当該セッションで発表される方のPCを全てこの切換機につないで頂き、発表者の交代をスムーズに行って頂くようお願いします。なお、会場備え付けのプロジェクターの詳細につきましては下記をご覧下さい。
- 5) プロジェクターの投影はセッション前の休憩時間に切換機に接続した際に、必ず確認して下さい。なお、第一日目(12月10日)の午後と二日目(12月11日)は、発表準備室(134教室)で投影のテストを行うことが出来ますのでご利用下さい。

## 備え付けの液晶プロジェクターについて

プロジェクターの機種 SONY XGA VPL-PX40

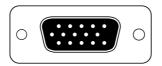
入力信号:アナログ VGA 規格 VGA, SVGA, XGA, UXGA

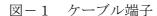
※ 推奨する入力信号: XGA (1024×768) をなるべくお使い下さい。

※ お使いのPCの設定によっては、周波数 (リフレッシュレート) があわない場合もございますが、調整頂ければ、ほとんど全てのPCで利用可能です。

切換機の端子: D-sub15 ピン

※ 切換機からは、図-1に示す端子付きケーブルが出ており、これに各自の P C 端子(図-2)を接続していただきます。





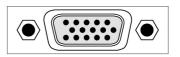


図-2 PC端子

## 発表用機材に関する問い合わせ先:

日本大学理工学部社会交通工学科デザイン研究室 助手 江守央 (emori@trpt.cst.nihon-u.ac.jp) TEL/FAX 047-469-5503